

教育マーケット全般の動向から

学生側の立場から

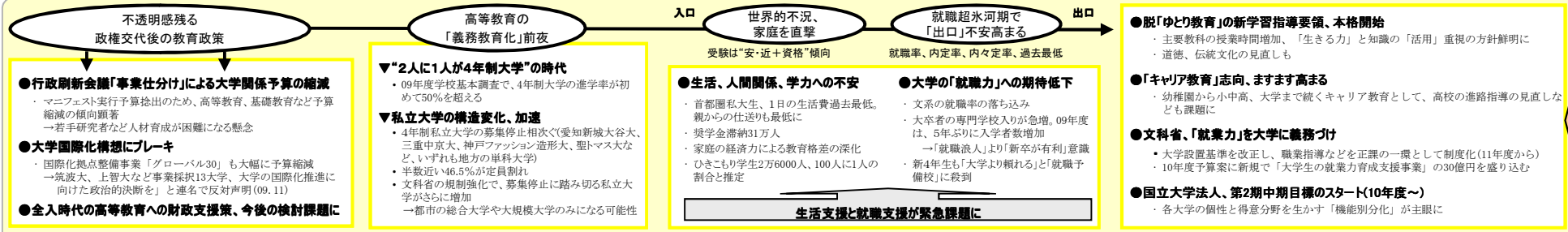
その他の立場(行政・地域・etc)から

大学を取り巻く環境・背景

大学が抱える課題・ニーズ

潮流となりはじめた改革への動き(例)

「生きる力」キャリア・確立教育へ



★国内/国外で求められる新たな大学像への模索

- 大学間格差、競争力格差の拡大と深化
・ポスティブ・フィードバックで、東大1人勝ち状態の定着、国立大開、国立大・私立大間格差の定着
- 国立大学法人、第1期結核で、トップと現場の意識の乖離が厚き厚り
・学長の3分の2が肯定的に評価する一方、研究現場を預かる学部長の半数は研究面で否定的
- 世界的不況&全入時代の学生確保
・家庭の経済力による教育格差の進行、全入時代で大学の統廃合が本格化する中で、どんな価値訴求で学生を確保するかが大学経営の根幹に
- OECD報告書「日本の大学さらに改革を」
・日本の高等教育に公的負担が占める割合はきわめて低く、先進国の中では下位。逆に、私費負担は韓国に次いで2番目に重い(加盟国平均27.4%、日本67.8%)

★情報公開の積極的姿勢 不十分

- ・文科省、「教育」「学生」「組織」「経済的枠組み」「学習環境」の5分野で、大学に情報公開を求める
- ・とくに、これまで積極公表してこなかった「中途退学(中退)率」や「在学者数」「入試方式別の入学者数」などを受験生の指標にするために義務づけ検討

★財務・教育・就職が「強い」大学ランキングの基準に

- ・最新の財務情報や就職率、補助金の獲得状況などのデータをもとに評価した「本当に強い大学ランキング」(09年版)「東洋経済」
- トップ3は東大、慶応、大阪大
- 就職力の豊田工大、名大、お茶の水大もランクアップ

★給付型奨学金の整備急務

- ・日本の高等教育は私的負担で支えられている
- 私立大学生の家計の負担軽減が課題
- ・受験動機に、「奨学金制度を考慮する」が増加
- ・無利子奨学金貸与者数の拡大計画はあるが、同時に、返済の必要のない給付型の奨学金を充実させる必要

★ICT能力」の格差拡大 =ITを活用した問題解決能力

- ・ICT=Information and Communication Technology
- ・OECD、「大人の国際学力調査」を計画。調査対象分野として「ICT能力」も
- ・IT機器導入による大学格差と同時に、ICT能力でも、学生、教職員に格差

★大学本来のコア・バリューの教育が不十分

- ・「入りたい大学」より「入れる大学」へ
- 一大学への愛着心が希薄な学生の増加
- 「出口」重視志向の中で「入口」の教育軽視の傾向
- ・大学自らの歴史と価値を伝える「自校教育」の必要性

★大学の「国際化」「グローバル化」課題山積

- ・世界大学ランキング、東大が22位(前年19位よりダウン)。アジア圏の躍進目立ち、日本のプレゼンス後退
- ・グローバルCOE、グローバル300予算縮減
- 留学生30万人計画推進にも支障

★行政の動きから見る「大学のあり方」

- 文科省「大学教育・学生支援推進事業」(09年度)を選定
・教育改革支援と学生支援の2本立てで公募
・学生支援は、「社会人力」「学力」「就業力」「キャリア支援」「キャリア教育」「総合的職業サポート」など、在学中から就職支援までサポートする大学の積極的な姿勢を評価
- 地方縛らない「教育一括交付金」検討
・義務教育予算について、「教育一括交付金(仮称)」として自由に使える方向で検討を開始
・教材費や図書費を抑え、不登校問題に対応するためにスクールカウンセラーを多く配置するなど各々の学校現場の実情に合った細かな予算対応が可能に
- 文科省、10年度以降、大学の新增設の認可を厳ししたり、定員割れ大学に対する補助金削減などのペナルティーを強化する方針
→定員割れ続々私立大は、大学存亡の危機に直面
- 文科省、アフターケア調査で、教育、施設面の課題指摘
・初めて卒業生を出す大学・短大などに対して、設置申請時の計画の実現度を調査する「設置計画履行状況等調査」によれば、22大学・短大で、教育課程や施設・設備などに問題。看護系学部に留意事項が目立つ
- 大学設置基準改正(09年)により、教育改善を大学に義務付け

改革の具体例は次ページ参照

<p>顧客満足・顧客開発のさらなる追求</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎新たな社会ニーズにこたえる、大学院・大学・学部・学科の新設・改組 大学共同の学部設置、障害者専門の大学院開設など、全入時代の教育ニーズに対応 ◎他の大学との連携による「学び」ルートの複雑化 域内単位互換制度を導入する大学増加、ITによるリアルタイム授業など技術導入も進む ◎行政・企業との連携によるIT活用型教育の浸透 横浜商科大、京大、名古屋文理大などiPhoneやiPad活用の先進的な取り組み、しだいに広がる ◎学生確保と質保証を両立する入試体制への試み 選抜機能強化のセンター試験開発研究、地域種と定員増加の医学部試験など ◎「学力」保障のための導入=初年次教育の拡充 マナー、日本語など初歩的教育の徹底とともに、期間の早期化・長期化も顕著に ◎授業の魅力アップの試み 新聞活用、演劇手法、マンガなど、教員向け支援ツールの多様化進む。自校教育、地域教育など各大学の魅力を伝える授業への取り組みも 	<p>経営・人事レベルの改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎値下げや入学金支給アピールで学生確保へ 入学者への報奨金、家計状況を勘案したAO入試など ◎IT活用による経営・管理の効率化 顧客管理システム導入、携帯電話活用の安否確認など ◎財務情報の一般公開進む 決算など財務情報をHPで公開する学校法人は81.4% ◎環境配慮型マネジメントで省資源化めざす エコ大学への取り組みでムダと経費削減へ ◎就活支援のターゲット、手法の拡充 就活支援バス、合同説明会、卒業後の求人サービスなど、学生時代から就職先、卒業生へと長期にわたる「就職の面倒見」で大学力アピール ◎授業から生活まで「学生支援」の多様化 授業料免除などの経済的支援はもちろん、専門スタッフや自助グループの支援、相談室設置でひきこもり学生へのメンタルケアまできめ細かく対応 	<p>グローバル/グローバル大競争時代への挑戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎日本版「 Erasmus+計画」への胎動 渡り鳥方式で学べる制度、日中韓で導入検討へ ◎留学生30万人時代の「留学生ブランド大学」づくり 少子化と全入時代に対応し、新たな学生資源の獲得と、企業が求める外国人ミドルマネージャー育成めざす ◎世界と競合する先端研究、拠点開発 京大「IPS細胞研究所」、早大「研究戦略センター」など ◎海外ネットワーク拠点の構築 九州大カイロ事務所など、欧米以外の海外拠点の構築へ <p>学内/学外広報の再構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎キャンパス内広報の充実へ ブログ、Twitterなど「余剰情報」提供メディアが浸透 ◎マスコミ・キャリア、ゆるキャラで大学の魅力訴求 めいじろう、ムーミン、総長カラーなど大学ブランドに 	<p>社会課題解決めざす産官学地連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎地域の課題解決めざす社会連携 三重大「大学・家庭間カーボン・オフセット」、東京都市大と室蘭市水素タウン構想との連携など、環境をテーマに、新しい試み続々 ◎産学連携促す環境整備 文科省、大学の特許などを、基礎研究に限って無料で使える事業を開始。背景に、大学と企業、自治体とのトラブル増加も ◎企業が求める人材育成のための官民連携 IT企業の実践的な講座開設、産学連携のリアルビジネス型授業など、官民連携で、企業ニーズに適應できる人材育成活発化 ◎地域資産と大学の知・技を活かしたまちづくり 神戸芸工大、アニメ制作スタジオ開設で、アニメのまちづくりをめざす。青山学院大の渋谷を基地としたメディア戦略など ◎企業、海外との連携による新分野への挑戦 小型衛星、人間型ロボット、クラウドコンピューティングなど新分野の開拓、挑戦 	<p>小中高からの教育再生</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ゆとり教育への完全決別 新学習指導要領下で、土曜日授業復活、進学指導重点推進高校制度の導入など、公教育の教育力向上、エリート志向高まる ◎制度化10年の「中高一貫教育」を検証へ 全国に500カ所に設置構想推進の一方、一部の公立中高一貫校の競争激化に、検証、見直しの動きも ◎幼児期からの全人教育への試み 小1プロブレムの解消をめざし、幼稚園から大学までつながるキャリア教育も盛り込む他、大学の幼児教育支援など ◎政権交代後の新たな教育マーケットの誕生 子ども手当ては教育関連費への投資意向が高いことから、通塾の新たなマーケット開拓に期待 ◎インド式教育に人気高まる 暗算、コンピュータ、英語など論理思考能力を養う教育に人気。ただし、「無認可校」のため、高校レベル終了後、海外大学への進学が大半 ◎企業CSRとの連携による人材育成 キャリア教育の推進で、パナソニックなど、社会貢献活動の柱として、「教育支援」をする企業が増加
--	---	--	---	--

注:この概観図は、2003年度以降毎年作成しており、「一般新聞、雑誌での報道情報を踏まえ、当社の所見により分析を行ったもの」です。